

9/2
母福

生活保護申請 4月は25%増

コロナで雇用悪化

厚生労働省は一日、四月の生活保護の申請は二万一千四百八十六件で、前年同月に比べ24・8%増えたと発表した。新型コロナウイルスによる雇用情勢の悪化が影響した。厚生労働省による

※1日現在、()内は死者数。各国や米ジョンズ・ホプキンス大の集計による

米国	263万4432人 (12万7410人)
ブラジル	140万2041 (5万9594)
ロシア	65万4405 (9536)
インド	58万5493 (1万7400)
英国	31万2654 (4万3730)
ペルー	28万5213 (9677)
チリ	27万9393 (5688)
スペイン	24万9271 (2万8355)
イタリア	24万0578 (3万4767)
イラン	23万0221 (1万0958)
世界全体	1049万5019 (51万1686)

新型コロナウイルス感染者が多い国・地域

と、前年同月からの伸び率は、比較可能な二〇二三年四月以降で最大だった。担当者は「四月は緊急事態宣言による休業要請で生活に困った人が多く、申請が急激に増えたとみられる」としている。支援団体からは、福祉事務所が申請を拒否したり、他の自治体へ行くように促したりする「水際作戦」が横行しているとの声が上がっており、支援を必要としている人はさらに多い可能性がある。

四月から受給を始めた世帯は全国で一万九千三百六十二世帯となり、前年同月比で14・8%増加。地域別

で見ると東京や神奈川、大阪など都市部が多かった。受給者数は二百五万九千五百二十六人で、前月から七千二百二十四人減。例年四月の受給者数は就職などで受給の必要性がなくなる人が多く、減少する傾向にある。このため、新型コロナウイルスの影響による増加分と相殺されたとみられる。受給世帯も全国で百六十三万四千五百八十四世帯と、前月から六百七十七世帯減った。

生活保護を受給している六十五歳以上の高齢者世帯は前月から二百四十八世帯増の九十万六千二百七十三世帯で、過去最多となった。